

体験活動支援金事業活動紹介

● 院内育成会

「防災レクリエーション～みんなで防災に取り組む～」



令和6年1月1日に起きた能登半島地震の際、上田市もかなり揺れました。いつ起きるか分からない災害に備えることを子どもたちと保護者で考えるために上田市危機管理防災課の方からお話を聞きました。実際に火災が起きたらどうしたらよいかをみんなで考え、避難所生活になった際に子どもたちが自分でもできることなどを話し合いシミュレーションもしました。帰りに育成会から参加賞として自分用の「防災袋」を子どもたちにお渡ししました。



● 越戸育成会 「収穫焼き大会」



6月にサツマイモの苗の定植を、7月にトウモロコシの種蒔きを行い収穫までの間、草取りや獣の食害を防ぐための工夫を行って生育を楽しみにしていました。残念ながらトウモロコシは収穫を楽しむことができませんでしたが、サツマイモは大小合わせて60本を子どもたちと収穫を楽しむことができました。2週間後、焼き芋大会を開催し、子ども達や地域の皆さんと一緒に収穫を喜び合うことができました。



● 中丸子育成会 「習字・書初めの会」



コロナ禍で中断されていた「習字・書初めの会」を5年ぶりに地元の丸子修学館高校書道部に協力いただき再開しました。活動前に高校生による大きな紙の上に大きな筆を使って作品を作り出していく書道パフォーマンスを鑑賞し、その後、高校生や地域の皆さんから個別にアドバイスや指導をいただきながら書初めの練習と清書を行いました。良い交流の場になり、有意義な会となりました。



● 小牧育成会 「小牧城址登山・芋煮会」



地元の小牧城址登山を自治会のご協力のもと、初めて行いました。途中、ロープを使って登る険しい道もありましたが参加者全員で上の城まで登り絶景を楽しみました。下山後の昼食会では、地域の皆さんと一緒に作った里芋たっぷりの特製芋煮と牛肉炒めをいただきました。「小牧に住んでいるけど登ったことがなかったので、チャレンジ出来て良かったです」「寒かったので帰ってきてからの芋煮会が良かったです」との声が寄せられました。



編集後記

学校外での体験を得る機会が多いほど、主体性と課題解決能力が向上すると言われています。皆さんが育成会で行っている活動こそ、子どもにとっての一番身近な体験活動です。体験活動は向上心・忍耐力・協調性を育む数値では測ることのできない「非認知能力」を高める事にもつながっているそうです。地域の子どものための健やかな成長のために不可欠な活動に御尽力いただきありがとうございます。

子ども会 育成だより

No.055

●令和7年3月31日発行

上田市子ども会
育成連絡協議会

育成会だより 会長挨拶

令和6年度 上田市子ども会育成連絡協議会
会長 坂口 純一

日頃より上田市子ども会育成連絡協議会の活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

育成会長をはじめとした地域の皆様におかれましては、日々のお仕事やご家庭の都合があるなかでそれぞれのお立場から育成会活動にご尽力いただき感謝申し上げます。引き続き、お力添えをいただきますようお願いいたします。

子ども会育成会の活動は、子ども達が地域との関わりをもちながら、遊び、学び、成長するための大切なものです。いっぽうで、急速な少子化や役員の負担増加に伴う担い手の不足など、育成会活動を取り巻く環境も大きく変化しており、これまでと同様の形式で活動を続けることが困難な地域も増えております。

しかし、幼少期における自然体験、社会体験、文化的体験の機会は、自己肯定感やコミュニケーション能力を高めるためにとても重要です。

特に自己肯定感を高めることによって、大人になってから、様々な分野に挑戦する意欲を持ち、将来に対して前向きになれることが期待されています。

これから幾度となく課題や困難に直面しそれらを乗り越えようと挑戦していく子ども達のために、まずは私たち地域の大人が時代の流れに適応しながら成長し、育成会活動の充実に向けて共に取り組んでいきましょう。

事業報告

ブロック交流会

- 5/29(水) 右岸地域ブロック交流会
サントミューゼ大スタジオ会場（東部、南部、中央、北部、西部・塩尻、神川、神科、豊殿ブロック）
- 6/4(火) 左岸地域ブロック交流会
上田創造館会場（城下、川辺・泉田、東塩田、中塩田、西塩田・別所、川西ブロック）
- 6/21(金) 真田地域ブロック交流会
真田中央公民館会場（長、傍陽、本原ブロック）
- 7/22(月) 丸子武石地域ブロック交流会
丸子公民館会場（丸子ブロック、武石ブロック）



〈右岸ブロック交流会〉



〈丸子・武石合同ブロック交流会〉

ブロックごとに分かれて、現在の子ども会の抱えている悩みやそれぞれ行っている活動について話し合いが行われ、それぞれの地域が持つ課題をお聞きすることができました。今年度から武石地域全域が一つにまとまり武石育成会として発足し、丸子地域と合同で交流会を行いました。

ボードゲーム体験会

令和6年6月29日(土)
活動場所●川西公民館

昨年に引き続き、いろいろな人と会話をするなどの関わりも楽しんでもらうことを目的としたボードゲーム体験会を川西公民館会場で開催しました。
参加した子どもたちはもちろんのこと保護者の皆さんも様々なゲームを大いに楽しんで行っていました。
運営スタッフとして参加したボードゲームサークルの高校生やゲームが好きな大学生も、活動を盛り上げてくれました。



のびのび川遊び体験教室

令和6年8月10日(土)
活動場所●城南公民館

(熱中症警戒アラート発出の為)

自然豊かな浦野川に入って水中生物採集と観察を行う予定でしたが、当日に熱中症警戒アラートが発出されたため、室内活動となりました。
一緒に活動される信州上田千曲川少年団、長野大学満尾ゼミ、パシフィックコンサルタンツ、国土交通省千曲川河川事務所には、それぞれとても充実した室内向け内容を準備していただいたので参加者は大変満足されていました。



上田で忍者修行!! ～別所温泉の巻～

令和6年10月12日(土)
活動場所●別所温泉街、常楽寺、別所神社

秋の自然体験活動として、上田が誇る観光地でもある別所温泉街を「忍者」となって生活されている地域の方と交流しながら、指令を遂行していききました。
まずは、常楽寺本堂で楽しく忍者の心得を習得しながらの仲間づくりを。その後、指令書に記された場所や人を探しにチームで別所温泉街へと向かいます。途中「影忍者」の存在にドキドキしながらも温泉街を縦横無尽に駆け巡りました。
別所神社を会場に行われた大人対子どものチャンバラ合戦は白熱した戦いとなりました。



冬の自然体験教室

令和7年2月8日(土)
活動場所●菅平高原(菅平アリーナ周辺)

当日の菅平高原の天気は雪で最高気温は-7℃でした。
でも子どもたちは、寒さなんかへっちゃらで、たっぴりと降った雪にとにかく大喜びでした。
今年のテーマの「思いっきり雪を楽しもう!!ーソリ滑りやかまくらづくり、やってみたいを実現しよう!!」。
午前中は、ソリ遊びやかまくらづくりと雪遊びをおいおいに思いっきり楽しみました。
途中、アリーナ内に戻り暖かい飲み物で身体を温めながらの休憩を挟み、また外に飛び出して雪遊びを続ける子どもたち。
昼食後はアリーナ内にて、マキ枝ストラップ制作を行いました。枝を同じ長さに切り揃えて麻縄をくるくる巻いて束ねるとミニチュアの薪束が出来上がります。そこにドングリをあしらうととてもかわいいストラップが出来上がりました。
一足早い春を感じることができました。



ブロック事業
活動紹介
【神科ブロック】

令和6年11月17日
試合会場●神科小学校体育館
2024神科ブロック ドッジボール大会

染屋自治会の子ども太鼓「英(はなぶさ)」の勇壮な演舞で始まった神科ドッジボール大会には、低学年8チーム、高学年8チーム約200名の神科地域の小学生が参加しました。
春から練習を重ねてきた子どもたちは、リーグ戦、決勝トーナメント戦の対戦を行って順位を決めていきます。神科小と東小の校長先生に見守られ、フェアプレーが繰広げられた体育館は、試合の熱気と保護者や地域の方の大きな声援に包まれていました。

